

令和 7年度 事業計画書

Table with 7 columns: 事業局課, 下水道河川局, マネジメント推進課, 新規拡充, 新規, 拡充, 事業評価番号, 歳出予算科目, 下水道事業会計資本的支出, 1, 款, 1, 項, 1, 目, 政策番号, 31, 33, 34, 35, 38, 施策番号, 6, 3, 1, 5, 1, 事業名称, 下水道整備費

(単位:千円)

Table with 7 columns: 区分, 金額, 国, 県, その他, 企業債, 建設改良積立金等. Rows for 令和7年度, 補助事業, 単独事業, 令和6年度, 増△減.

Table with 6 columns: 歳出, 令和4年度, 令和5年度, 令和8年度, 令和9年度, 令和10年度. Rows for 事業費, 企業債+建設改良積立金等, 決算, 事業費, 企業債+建設改良積立金等.

事業概要 (アクティビティ) 「快適で安全・安心な市民生活の確保」に向けて、浸水対策、地震対策、良好な水環境の創出、循環型社会への貢献、老朽化対策、温室効果ガスの削減、下水道DX・技術開発を着実に推進します。

Table with 9 columns: 事業指標① (アウトプット), 年度, 4年度, 5年度, 6年度, 7年度, 8年度, 9年度, 10年度. Rows for 浸水防除, 地域防災拠点, ノズルカメラ, 事業指標② (アウトカム).

事業目的 下水道施設の老朽化対策や浸水対策、地震対策等を着実に推進し、これからも市民の皆さまがいつまでも安心して暮らせる「快適で安全・安心な市民生活の確保」に寄与していきます。

背景・課題 汚水の排除による生活環境の改善、公共用水域の水質確保、浸水防除による安全・安心な市民生活を確保することを目的に昭和25年に事業を開始しました。下水道は重要な社会インフラであり、安定的な下水道サービスの提供と、市民の皆さまがいつまでも安心して暮らせる「快適で安全・安心な市民生活の確保」が必要です。

根拠法令・方針決裁等 下水道法、下水道法施行令、横浜市下水道条例、横浜市下水道条例施行規則、横浜市環境創造局事業排水指導要綱 等

根拠・データ等 ・浸水防除のための施設整備（目標整備水準が1時間当たり約50mm約60mmの降雨の整備対象地区） <実績推移> 4年度85%、5年度86%、6年度88%（見込）、7年度88%（見込） ・地域防災拠点の流末枝線下水道の耐震化 <実績推移> 4年度79%、5年度88%、6年度97%（見込）、7年度100%（見込） ・管清掃に合わせたノズルカメラによるスクリーニング調査 <実績推移> 4年度1,241km、5年度1,226km、6年度1,200km（見込）、7年度1,200km（見込）

事業スケジュール 昭和25年～

事業開始年度 昭和25年

(単位:千円)

Table with 5 columns: 細事業名称, 7年度, 6年度, 差引(増減), 増減説明. Rows for ① 浸水対策, ② 地震対策, ③ 良好な水環境の創出, ④ 循環型社会への貢献, ⑤ 老朽化対策, ⑥ 温室効果ガスの削減, ⑦ 下水道DX・技術開発, ⑧, ⑨, ⑩, 細事業合計.

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。 課長 小林 史幸 係長 佐丸 雄一郎 調整 石川 敏弘 係